

地域情報

お知らせやメッセージ(非営利)を無料で掲載します。ご希望の方は、内容・連絡先を明記し、前月25日までに右記の宛先へお寄せください。紙面の感想もお待ちしております。

さわやかちば県民プラザ ☎7140-8615
月曜休所

●ものづくりワークショップ 9/14(日)10:00~13:00、キャンドルなど、各15~50分、材料費(300~1500円)、当日受付

●ちばアカデミア講座3「逃げる? 留まる? まよう心に備える防災リテラシー」10/13(月・祝)14:00~16:00、無料、対面及びオンライン各60人、講師=東京大学ピュエイロアベウタイチ コンノ教授、要申込、☎受付中、WEB、電話、来所、10/6締切

県立柏の葉公園 事務所 ☎7134-2015

●千葉大学講演会

★立きハチミツ体験会~ハチミツを食べ比べしよう! 9/26(金)①9:30~、②12:00~、③14:30~、90分、25人、無料

★果物を試食しながら糖度をはかるう

10/15(水)①10:00~、②13:30~、120分、24人、200円、要申込、☎事務所、受付中、先着順

●緑の講習会「洋ラン秋冬の管理」

10/29(水)13:30~15:30、24人、無料、☎事務所、受付中、先着順

●柏の葉ウォーキングクラブ 体育館前

:00、当日受付、☎川口 ☎090-8499-5454

江戸川台・運河の地域情報・紙面の感想を募集中

〒270-0103 流山市美原4-1212-4

ASAグッド・モーニング編集室

TEL.7156-2539 FAX.7156-2534

メール:good-m@asa-edogawadai.com

①柏の葉健康コース 9/17(水)キャンパス

駅・こんぶくろ池(7km)、200円

②ポール&ノルディック・ウォーク教室

9/23(火)、500円、ポールレンタル100円

③ウォーキング教室 10/7(火)、7km、200円、

④第17回柏の葉公園ウォーキングフェスタ

10/19(日)、4~25km、詳細はホームページ

にて、事前予約大人500円、当日800円、高校

生以下無料、前日まで事前受付可

まちの健康研究所 あした ☎7197-7713

●バランス能力向上で10年若返る!?

9/18(木)11:00~12:00、10人、無料、要

申込、☎受付中、先着順

●おとなの寺子屋「新薬開発の現場」

9/27(土)15:00~17:00、講師=アステ

ラス製薬(株)、30人、500円(ワンドリンク付)、

申込不要

北部公民館 ☎7153-0567

●なかよしひろば「リトミック」

9/17(水)10:00~11:00、親子

20組、無料、申込不要

●楽しい折り紙 10/2(木)13:00~15:00、

10人、500円、☎9/21~電話、先着順

●ハンドメイド講座 10/8(水)13:00~15:00、

10人、1000円、☎9/21~電話、先着順



生涯大学校東葛飾学園 ☎7152-1181

●こども食堂

9/20(土)11:50~食事受付、子ども無

料、大人200円、申込不要(先着65食)、

10:30~遊びや学びの場あり

●公開講座 13:00~15:00、無料、要申込

★日常に寄り添う在宅医療

9/24(水)、講師=山中光茂医師

★小金牧の野馬土手を文化財に

9/26(金)、講師=青木更吉氏

●オープンキャンパス 10/14(火)~16

(木)10:30~11:45、55歳以上、要申込

(希望日・コースを選択)、※10/2(木)陶

芸ボランティアコース見学会もあり

江戸川台児童センター ☎7154-3015

●にこにこサロン ①9/27(土)でんしゃ

ごっこ・プラレール会&誕生会、②10/

10(金)室内あそび、10:30~11:30、乳

幼児親子20組、無料、要申込、☎①受

付中、②9/26~受付、先着順

森の図書館 ☎7152-3200

月曜休館(祝日は開館・翌日休)

●ギャラリーガラスケース展示

9:00~17:00(初日と最終日は短縮)

★水墨画展 9/17(水)~24(水)、墨舟会

による風景画など、★四季のつるし飾り

展 10/2(木)~31(金)、「つるし飾りちくち

くの会」代表の伊藤繁子さんによる作品展

●親子で楽しむコンサート

10/13(月祝)14:00~15:00、

親子30組、500円(小学生以下

無料)、☎受付中、先着順

最新のがん診療と研究を体感



柏の葉にある国立がん研究センター東病院にて10月11日(土)10時~15時、オープンキャンパスが開催されます。「見て・聴いて・体感する最新のがん診療」と最先端のがん研究」をテーマに、CT検査室や陽子線治療施設の見学、研究室見学ツアーをはじめ、管理栄養士による栄養相談や外見ケアやメイクアップの

「見て・聴いて・体感する最新のがん診療」と最先端のがん研究」をテーマに、CT検査室や陽子線治療施設の見学、研究室見学ツアーをはじめ、管理栄養士による栄養相談や外見ケアやメイクアップの

相談、血液検査と尿検査、研究や実験、リハビリや調剤など来館者が体験できるコーナーが充実しています。13時から市民講座「いま知っておきたいがんのこと」を開催。がんに関する基礎知識から最新の治療法、治療後の生活支援まで、日常に役立つ情報をわかりやすく講演。無料、150人(当日東病院1階入口で整理券配布)。詳細はホームページか

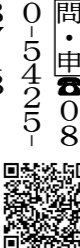


会場は「佐和山落城記」が発見されたギャラリー平左衛門

10月11日(土)10時~12時15分、利根運河沿いにある「ギャラリー平左衛門」で歴史トーク「佐和山落城記」が開催されます。石田三成の居城であった佐和山城は、関ヶ原の合戦の末、徳川家康軍に攻められ落城。三成の重鎮は同ギャラリーオーナーの山田家の先祖で、古文書「佐和山落城記」は山田家の蔵

本紙連載・田村哲三氏 「佐和山落城記」講演会

であるギャラリーで発見されました。山田家と三成の関係や、合戦、古文書などについて本紙連載中の郷土史家・田村哲三さんが解説。後半は併設のカフェのコーヒーを飲みながら田村さんと座談会も楽しめます。20人、500円(コピー付)。 ☎・申 ☎080-5425-8713



◆書籍「佐和山落城記」予約受付を開始 田村さん4冊目の書籍「佐和山落城記」が10月頃みぎわ出版から刊行予定。当日会場です。

●自然観察会

①フジバカマなど秋の植物観察会 9/20

(土)9:00~12:00、運河駅集合解散

②野田市こうのどりの里でタカの渡り観察会

9/28(日)9:00~12:00、管理棟前集合、

①②とも300円(高校生以下無料)、当日

受付、雨天中止、☎利根運河の生態系

を守る会・紺野 ☎090-2420-8420

●パソコン無料講座

「Word・Excel・PowerPoint」

9/22(月)9:30~11:30、北部公民館、ノ

ートパソコン持参、要申込、☎・申流山ノ

ートパソコンクラブ・加藤 ☎7159-2787

●タウンミーティング

10/4(土)10:00~11:30、北部公民館、

市長と流山の課題や夢を語ろう、無料、

申込不要、☎秘書広報課 ☎7150-6063

●流山市音楽家協会40周年記念コンサート

10/5(日)13:30開演、流山市文化会館、

大人3000円、高校生以下2000円、未就

学児不可、☎大橋 ☎090-5263-6010

●百寺語り巡礼 其の九十八 樋口一葉

作「十三夜」10/25(土)14:00開演、円

東寺、2000円、語り:熊澤南水、要申込、

☎・申金山 ☎080-5869-5758

●フォトフレンドバスツアー「もみじ寺と

袋田の滝紅葉撮影散策」11/14(金)江

戸川台西口7:45集合、17:00解散、先

着12人(65歳以上の流山市民)、3300

円(昼食各自)、講師からスマホ撮影技術

も学べる、☎・申 坂本 ☎090-3810-1338

流山鶴町皮膚科・小児科クリニック 江戸川台に併設病院誕生

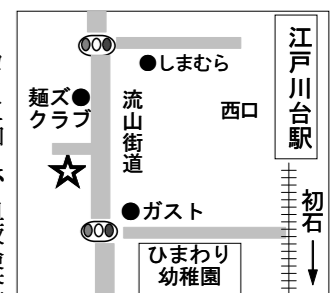


9月1日、富士見台ガスト近く、流山街道沿いに、「流山鶴町皮膚科・小児科クリニック」が開院。1階に皮膚科・美容皮膚科、2階に小児科を設けています。

ある系列病院副院長および順天堂大学非常勤助教の鶴町宗大医師。湿疹、多汗症などの一般疾患のほか、美容皮膚科には美容レーザーを20台完備し、しみやたるみ改善なども行います。

◆皮膚科・美容皮膚科 皮膚科担当は、茨城県に院長。 ◆小児科 小児科担当は、日本医科大学小児科で経験を積んできた福永遼平院長。レントゲンやエ

「皮膚科と小児科が同一医療機関内で診療できるメリットを最大限に活かしたい」と福永院長。 診療開始は午前9時~午後は14時30分、ネット予約制(詳細はHP参照) ☎中野久木米ノ台41311 ☎713612071



「わがまちふるさと再発見!」流山のむかしを訪ねて

坂川の治水と渡辺家 坂川は流山の台地を水源として流山市栗山まで流れる河川で、長さは16キロメートルあります。かつては江戸川の松戸市域上流に流れていました。しかし、江戸川の水位が高いため、長雨や江戸川の増水時には逆流して鱧ヶ崎周辺は洪水になることが度々でした。そのため、逆川と呼ばれていました。鱧ヶ崎村の名主渡辺家は3代にわたり流路の改善に取り組みしました。 慶応4年、東福寺境内に建立された「阪川治水記」には要約すると次のように書かれています。 「鱧ヶ崎から南流する逆川は毎年のように氾濫しました。名主の渡辺充房は深く愛し、新しく掘り継ぎを願ひ出しましたが許可の下りないまま亡くなりました。子の寅は父の遺志を継いで、松戸駅(宿)までの掘り継ぎの許可を得て、文化10年(1813)12月に完成させました。その後、逆川は再び逆流するので、寅の子の章敬は祖父の考えていた国府台下までの掘り継ぎを出願し許可を得ました。天保6年(1835)に着工、翌年に完成しました。川の水は坂を下るがごとくながれたので坂川と改めました。 渡辺家は3代56年にわたる治水の功績により田中候より苗字

帯刀を許されました」 逆川の国府台下までの掘り継ぎは安永10年(1781)、流山村ほか11か村が出願したが初めとされ、その後たびたび願ひ出ていますが許可が下りなかったようです。また、逆川の上流の芝崎村など村々は、労働力の提供などから反対しました。さらに下流の村々も、洪水の害を訴えて反対しました。 流山村が掘り継ぎの出願村であったことは、逆川の逆流が流山村にも被害を及ぼしていたということでしょう。また、逆川の上流村や掘り継ぎ下流の村が反対したことも許可の遅延に繋がったと思われる。 流山の赤城神社境内にある「赤城祠碑」にも、坂川に関する文が刻まれています。簡略すると「逆川の調査や工事は川崎代官が行ったもので、村々は救われた。川崎代官の徳をたたえるために、村の長老たちが碑を建てた」 それぞれに自分の功績を碑に刻んだのでしよう。



阪川治水記の碑

